

あなたにできること、きっとある。 もっと知りたい、里親のこと

さまざまな迎え入れ方があります

養育里親

18歳未満の子どもの、家庭に居るまでの間や自立するまでの間、養育します。期間は1年以内の短期の場合もあれば、それ以上の長期の場合もあります。

養子縁組里親

養子縁組を結ぶことが前提です。養子縁組が成立するまでの間、里親として一緒に生活します。

季節・週末里親

週末や長期休暇などに、数日から1週間ほど子どもを養育します。平日は子どもとの時間が取れない人や、最初から長所で養育するのが不安な人などに向いています。

子どもを迎え入れるまでの4ステップ



養育費が支給されます

子どもを育てるために必要な生活費、教育費、医療費などが支給されるので、安心して養育できます。

里親手当

1人あたり 9万円/月

生活費

乳児 約6万円/月

乳児以外 約5万2千円/月

※養育里親の場合、
※その他、教育費や医療費なども支給されます。

里親Q&A

特別な準備が必要なの？

△ 所定の研修を受け、子どもに適した住環境があるなどの要件を満たしていれば、特別な準備は必要ありません。保護を必要とする子どもに寄り添い、あたたかい愛情と正しい理解をもって接することができれば大丈夫です。

共働きでも大丈夫？

△ 基本的に問題ありません。ただし、子どもの養育に支障がでる場合は調整が必要なることもあります。親と離れて暮らすことになった子どもの気持ちに寄り添うことが大切です。

実子がいても里親になれる？

△ なれます。実の子どもに里親になることを伝え、理解を得たうえで、新しい家族を迎えるのが理想です。実の子どもの年齢や性別を考慮して、委託する子どもを決めることもあります。

里親制度について知りたい

朝日新聞デジタル 特設サイト
「広げよう『里親』の輪」
<https://globe.asahi.com/globe/extra/satocyanowa/index.html>



里親になりたい お近くの児童相談所にお問い合わせください。

児童相談所
相談専用ダイヤル 0570-783189

インターネット 全国児童相談所一覧

厚生労働省 里親制度 | 全国里親会 | 日本ファミリーホーム協議会



あたたかい家庭を必要としている子どもたちがいます

広げよう「里親」の輪

家庭のあたたかさを知らない子どもたち。当たり前の日常が得られない子どもたち。それぞれの事情で家族と離れて暮らす子どもを自分の家庭に迎え入れ、さまざまなサポートを受けながら養育するのが「里親制度」です。



キャラクターデザイン：伊藤有香
いとうゆうか / アニメーションディレクター、NHK、テレビ「アズブチアニメ」に登場するクレイアニメ「ニャッキ」他、数多くの企業CMやTV番組などを手がける。

